

令和4年度 地域文化保存継承・支援事業申請一覧（一次募集）

○地域の自主的な活動（地域資源の保存継承）事業（補助対象経費の2/3以内で上限30万円）

単位（円）

No.	申請団体名	事業名	補助対象経費	補助金申請額	審査会採択額	事業内容説明及び担当所見	令和4年7月26日採択の可否
1	高木瀬まちづくり協議会	高木瀬歴史散歩マップ作成	755,500	300,000	300,000	<p>【事業について】 高木瀬の身近な旧所名跡等と散歩コースを織り交ぜながら紹介し、高木瀬の魅力発見と健康づくりのために役立てるもの。令和3年度から民俗学有識者及び公募委員等を含めた作成委員会を作り、基礎データの収集を行ってきた。本事業では、これまでに作成した印刷用データを印刷し、住民及び関係者に配布し、小学校での総合学習やウォーキング大会のテキストとして活用してもらう。来年度以降はこの歴史マップを基にした看板等を設置し、さらに住民等が地域の歴史を学びながら健康増進も行う環境を整備していく。</p> <p>【担当所見】 地域住民自身が地元の歴史的、文化的な財産に関する知識、興味を深めることができ、併せて地元散策等による健康増進にもつながるため、高木瀬校区の活性化に資するものと思われる。 ※補助対象経費は、事業費805,000円のうち、外部参与以外への謝金20,000円、市内旅費25,000円及び食糧費4,500円を除く755,500円とする。</p>	<p>【採択の可否】 採択 【委員からの意見等】 事務局担当所見に特段の異議なし。</p>
2	新田自治会	新田天満宮鳥居補修事業	299,000	199,000	199,000	<p>【事業について】 新田天満宮は久保田町新田地区の氏神様として古くから地区の人々に「天神さん」として親しまれ、お参り等されているが、鳥居（寛政10年建立）にひびが入っており、台風や地震等による倒壊の恐れある。そのため、これを補修し、安心して天満宮での行事が行えるようにする。新田天満宮では、春祭り、おこもり、初詣や「子ども豆祇園」といった地域の行事が行われており、地域コミュニティにとって伝統を守り伝える場となっている。また、自治会により毎月のお供えや清掃・剪定等が行われている。</p> <p>【担当所見】 鳥居の補修により、今後も安心してその場所を使用した地域の行事等が行われ、これまでも継承されてきた地域コミュニティの伝統的な行事を今後も守り引き継いでいくことにつながるものと思われる。</p>	<p>【採択の可否】 採択 【委員からの意見等】 鳥居のひび割れは適切に補修されるべき。 事務局担当所見に特段の異議なし。</p>
3	下早自治会一班	東崎ヶ江地藏堂改修	450,120	300,000	300,000	<p>【事業について】 地藏堂には奈良時代の僧行基の作と伝えられる「川副七佛薬師」の残り木で作成されたと伝えられる地藏菩薩を祭っている。平成5年の地藏堂改修から30年近く経過しており、老朽化のため改修を行うもの。「残り木」で地藏が作られたことについては民話として伝えられてきており、また、この地藏堂は江戸時代の古地図（寛政5年：1793年）でも現在地に確認できる。</p> <p>【担当所見】 地藏堂内の寄進者記録によれば、昭和8年には地藏本体の改修（彩色）が行われており、地元により守り伝えられてきたことがうかがわれる。今回の改修により、地域の伝統的な遺産として今後も伝承し続けていくことにつながるものと思われる。</p>	<p>【採択の可否】 採択 【委員からの意見等】 事務局担当所見に特段の異議なし。</p>

○伝統芸能等に係る衣装ほかの修繕等事業（補助対象経費の1/3以内で上限30万円）

・申請なし

(A) 計	1,504,620	799,000	799,000
(B) 市予算額	/	1,000,000	
(B) - (A) 差引		201,000	<u>201,000</u>